

キハダ

分類: スズキ目 サバ亜目 サバ科

学名: *Thunnus albacares*

英名: Yellow fin tuna

赤道附近が分布の中心で太平洋では南の方に著しく偏っている。産卵はその卵巣の状態から赤道領域にて周年行われているものと想定されている。南北両半球では半年のずれがあり、各半球の夏が産卵盛期にあたり、表層を游泳し幼魚時代かつおと混り漁群を形成することもある。成熟年令は2才の終りから3才の始めで体長は約100cmで始まるが120cmで完熟する。老成したものは第2背鰭としり鰭が良く発達して長く糸状にのびることもある。(いとしば)。第2背鰭としり鰭及離鰭が鮮やかな黄色を呈する。肉は鮮明なるピンク色で淡白で美味。



セント、ビンセント
1976. 10. 14



キハダ
スズキ目サバ亜目サバ科
Thunnus albacares
Yellowfin



カツオ
スズキ目サバ亜目サバ科
Katsuwonus pelamis
spipjack



コバンアジの一種
スズキ目アジ亜目アジ科
Trachinotus carolinus
pompano